

特定処遇改善にかかる見える化要件

職場環境等要件について

分類	内容
資質の向上	働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の福祉・介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	その他:ミーティング等を通じ、研修受講者の研修内容紹介、事業所内の事例検討等
労働環境・ 処遇の改善	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備
	その他:健康診断の一部費用の負担
その他	障害福祉サービス等情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化
	中途採用者(他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等)に特化した人事制度の確立(勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等))
	非正規職員から正規職員への転換
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上